

情報チャネル&情報バスケットのご紹介

■総務省の補助事業による情報チャネル&情報バスケットの実証について

情報チャネル&情報バスケットは、総務省平成年度補正予算ICT街づくり推進事業「なおICT利活用の高齢者・来訪者などに優しく住みたい街づくり事業」に採択されました。

主な機能は、現在通信しているWi-FiやBluetooth設置位置、GPS計測の現在位から、事前登録された地域コンテンツのURLリンクやアプリケーション自動起動表示、利用者行動データのサーバ送信、高齢者など利用における保護者等へ現在位置メール送信などがあります。

フィールド実証は、七尾市和倉温泉街など8地域、220件の公共施設や店舗等情報・位置情報登録整備から、観光客スマホ利用者などへの「情報バスケット」によるイベント情報や地域情報などプッシュ表示などのサービスを平成25年10月から約6ヶ月間実証しました。



情報バスケットトップ画面

■主なサービスシステム概要

●事前に登録されたコミュニティバスなどの現在位置が、Google地図に表示されます。

●現在位置から目的の例えばバス停や公共施設・病院までのルートを表示されます。

●街歩きの際、最寄りのバス停や公共施設・病院などに近づくと、バス時刻表など関連情報が自動で表示されます。

●街歩きメニューを利用すると、その位置などが保護者などにメール送信され、緊急時の本人の位置が確認できます。

